

令和元年度  
第2回 山形県渋滞対策推進協議会

# 目次

---

1. 開催主旨等
2. 各地域ワーキングの取り組み報告
3. 渋滞対策の取り組み報告
4. 渋滞対策の検討報告
5. 情報提供等

# 1. 開催主旨等

# 1-1. 開催主旨等

## ■第2回渋滞対策推進協議会の開催主旨

○効率的・効果的に渋滞対策を推進していくために、年2回開催することを基本とする(平成30年度～)。

・1回目:当該年度に実施する対策の報告等

・**2回目:当該年度に実施した対策を振り返る等、1年間の取り組みを総括**

## ■R元実施施策のポイント

○道路利用者団体との連携推進 <継続>

・平成29年度より、バス・トラック協会・観光協会等と連携した取り組みを展開

・平成30年度より、タクシー・ハイヤー協会とも連携を強化

○従来の対策に加え、ピンポイント対策の積極的実施 <継続>

・全方向の対策とならずとも、1方向でも対策推進

・渋滞解消とならずとも、緩和・利用者の実感を得られるよう推進

## ■<<参考>>第1回渋滞対策推進協議会(7/30)

・米沢市の国道13号の4交差点を解除(中田町(国道13号分岐)、中田町(県道米沢浅川高畠線)、花

沢、米沢駅東口入口)

※115箇所中 12箇所解除済(R2.1末現在)

	令和元年度												令和2年度					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
山形県 渋滞対策 推進協議会				● 第1回 (7/30)						● 地域WG 村山(1/20) 置賜(1/24) 最上(1/27) 庄内(1/30)	● 第2回 (2/13)				● 第1回 (7月迄)			

# 1-2. 第1回渋滞対策推進協議会(7/30)の主な意見

○第1回渋滞協における、主な意見等は以下のとおり。

No.	項目	意見等
1	渋滞対策の検証	<ul style="list-style-type: none"><li>・ピンポイント渋滞対策、加茂水族館及び赤川花火大会の渋滞対策について、引き続き対策を推進してほしい。</li></ul> ⇒ 対策を継続。効果を確認。(P7~P18)
2	高規格道路等の供用箇所におけるモニタリング調査等	<ul style="list-style-type: none"><li>・東北中央自動車道(大石田村山IC~尾花沢IC)の供用に伴い、国道13号土生田交差点の従道路(ICアクセス路)の交通量が増加したことによる、混雑が発生と意見有。</li></ul> ⇒ 県警で信号現示改良(従道路の青時間5秒延長)を実施(H31.4)。 ⇒ 効果を確認。(P26)
3	渋滞対策検討	<ul style="list-style-type: none"><li>・大型店舗等立地箇所における対策検討、山形市内の公共交通(バス)利用の検討について、関係機関が協力し、対策を検討。</li></ul> ⇒ 現在検討中。(P27)

## 2. 各地域ワーキングの取り組み報告

## 2-1. 主な意見交換内容

○道路利用者団体要望箇所における、意見交換内容は以下のとおり。  
⇒ピンポイント対策については、即効性があり、有効な対策であるという共通認識。  
引き続き地域WG委員の皆様の意見を聞きながら、対策検討を進めていく。

No.	主な意見	今後の予定
1	・国道112号の霞城改良については、今年度拡幅事業完了予定。 【国交省】	・R2年度モニタリングを実施。
2	・門東町交差点について、主要渋滞箇所の解消に向け事業(右折レーン設置)を進めている。【山形県】	・事業完了後モニタリングを実施。
3	・ピンポイント対策については、即効性があり、有効な対策であるという意見が各地域WGにおいて挙げられた。	・R2年度以降もさらに対策を推進。

### 3. 渋滞対策の取り組み報告

# 3-1. 道路利用者会議要望箇所 対策実施内容

○道路利用者会議要望箇所の対策実施箇所は下表のとおり。

※過年度報告の対策実施箇所については、整備効果を把握し、追記。

対策実施年度	No.	箇所	市町村	主な渋滞要因	対策	《参考》 要望団体
R元年度	32	①国道13号 青田五丁目交差点 (主要渋滞箇所)	山形市	右折車線が短く、右折待ち車両により直進車両を阻害	<R元ピンポイント渋滞対策> ・右折レーン延伸 (R元.11.22施工完了) ※中央分離帯カットにて対応	トラック事業者 タクシー・ ハイヤー協会
	73	②県道18号 山形テレビ前交差点 (主要渋滞箇所)	山形市	右折車線がなく、右折待ち車両により直進車両を阻害	<R元ピンポイント渋滞対策> ・右折車の待機位置明示 (R元.8.23施工完了) ※区画線にて対応	トラック事業者
	117	③加茂水族館	鶴岡市	駐車場への入庫待ち渋滞	<継続対策> ・駐車場待ち行列の方向変更 ・周辺駐車場からのアクセス向上	観光団体
	-	④赤川花火大会時の 国道112号月山道路	鶴岡市	宮城県や山形県内陸からの見物客の集中による交通渋滞	<継続対策> ・渋滞状況の広報による出発時刻の分散	観光団体
H30年度	48	⑤国道112号 旅籠町交差点 (主要渋滞箇所)	山形市	右折車線がなく、右折待ち車両により直進車両を阻害	<H30ピンポイント渋滞対策> ・右折ポケット設置 (H31.1.16 施工完了)	バス事業者 観光団体

# ① 国道13号 青田五丁目交差点

○対策日 : 2019年11月22日(金)

○交差点北側流入路(国道13号)の**右折レーンを延伸(約55m→約80m)**

右折レーンの延伸  
(約55m→約80m)

《位置図》



《説明図》

対策前

至 上山市



対策後

至 上山市



《広域図》



# ① 国道13号 青田五丁目交差点

○右折レーン延伸により、**流入部平均速度の上昇及び右折車が直進車を阻害する状況の緩和を確認。**

①: 流入部(天童⇒上山方向)における平均速度

【整備前】33km/h ⇒ 【整備後】35km/h

**効果:2km/h上昇**

②: 直進車線にはみ出す右折滞留車両を回避するために車線変更する直進車両の台数

【整備前】41台 ⇒ 【整備後】15台

**効果:26台減少**

**⇒地域WGIにおいて、以前より良くなったとの実感の声有。**

## ■整備による車両挙動の変化



## ■整備効果

①速度(ETC2.0)

流入部(天童⇒上山方向)における平均速度が、2km/h上昇

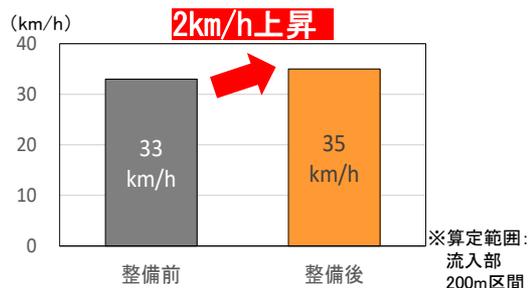


図-交差点上り線側流入部における平均速度(ETC2.0データ)

②直進車線にはみ出す右折滞留車両を回避するために車線変更する直進車両の台数(実査) ※8時間累計

右折滞留車両を回避する直進車両が、26台減少

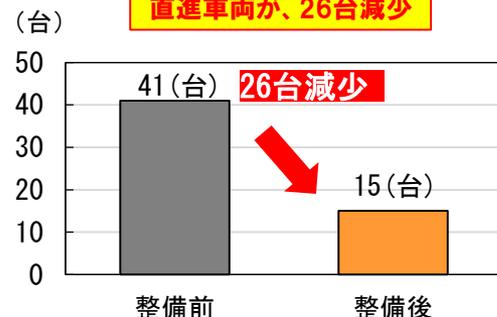
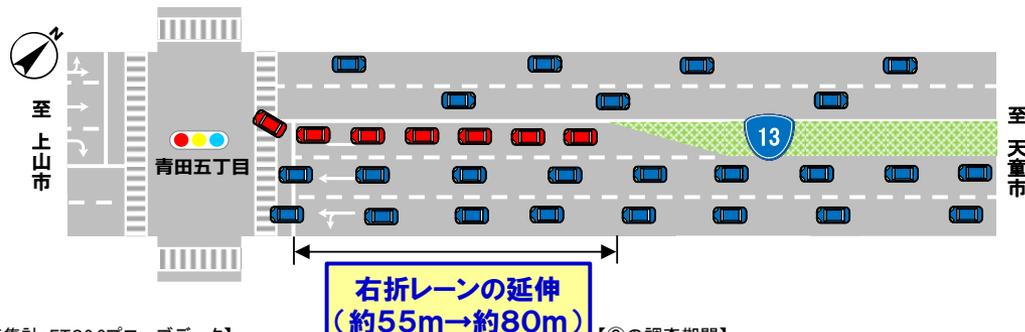


図-直進車両が直進車線にはみ出す右折滞留車両を回避する車線変更台数(8時間累計)



【①の速度集計:ETC2.0プローブデータ】

○整備前:H30.11.26~30 7:00~9:00, 17:00~19:00(確定値)

○整備後:R元.11.25~29 7:00~9:00, 17:00~19:00(確定値)

【②の調査期間】

○整備前:R元.7/23・24:7:00~9:00 17:00~19:00

○整備後:R元.11/26・27:7:00~9:00 17:00~19:00



# ② 県道18号 山形テレビ前交差点

○右折車の待機位置の明示により、**交差点待ち時間の解消、捌け台数増加を確認。**

※以下①～③は、A・B方向のうち混雑しているという意見のあるB方向(東⇒西方向)について確認

①: 流入部(東⇒西方向)における平均速度

【整備前】22km/h⇒【整備後】22km/h

**変化なし**

②: 右折車待機時の後続車の待ち時間(青信号時に右折車の影響により後続車が待機している時間)

【整備前】最大45秒(対象方向の青時間)⇒【整備後】待ち時間なし **効果: 待ち時間なし**

③: 捌け台数(右折車待機時)

【整備前】56台 ⇒ 【整備後】66台

**効果: 約1.2倍に増加**

**⇒地域WGIにおいて、以前より良くなったとの実感の声有。**

## ■整備による車両挙動の変化

対策前



対策後



## ■整備効果

①速度(ETC2.0)

流入部における平均速度に変化なし



※算定範囲: 流入部200m区間

図-交差点流入部(B: 東⇒西方向)における平均速度(ETC2.0データ)

【①の速度集計: ETC2.0プローブデータ】

- 整備前: H30.10[平日](確定値) 7:00~9:00, 17:00~19:00
- 整備後: R元.10[平日](確定値) 7:00~9:00, 17:00~19:00

②右折車待機時の後続車の待ち時間(実査)

右折車待機時の後続車の交差点待ち時間なし



※青信号時に右折車の影響により後続車が待機している時間  
※整備前: 対象方向の青時間

③捌け台数(実査)

右折車待機時の捌け台数約1.2倍増加



# ③ 加茂水族館における渋滞対策の取り組み

## (1) 渋滞緩和に向けた方策

- 加茂水族館では、昨年度と同様に、渋滞対策として「方針1：第1駐車場の待ち行列の方向を変更」と、「方針2：シャトルバスの経路変更」の渋滞対策を実施。
- また、今年度は方策3として、歩行空間を整備し交通の円滑性・安全性を確保

### 方策1：第1駐車場待ち行列の周辺道路への影響緩和

課題：第1駐車場の待ち行列が、かにや前交差点まで延伸し、国道112号においても渋滞が発生。



対応策：混雑時は第1駐車場への右折入場を規制し、転回場を設けることで、周辺道路への影響を緩和。



### 方策2：シャトルバスの経路を変更にて駐車場からの水族館へのアクセスを向上し、利用駐車場を分散

課題：第2駐車場から水族館へのアクセスは徒歩のみで所要時間が20分と不便。

対応策：シャトルバスを第2駐車場にも経由させ、アクセスを向上させることで利用駐車場の分散を図る。



### 方策3：歩行空間の整備により、交通の円滑性・安全性を確保

課題：歩行空間がなく、交通の円滑性・安全性が課題

対応策：歩道を整備し、交通の円滑性・安全性を確保



令和元年度  
10月供用

# ③ 加茂水族館における渋滞対策の取り組み

## (2) 対策効果の検証

- 今年度は、観光ピーク時であるお盆の対策効果のモニタリングを実施。観光ピーク時である**ゴールデンウィーク**、お盆ともに**大山方向・湯野浜方向の渋滞が概ね解消**していることを確認
- そのため、本対策で十分に渋滞緩和効果が得られていると判断し、来年度以降も同対策を継続する。なお、モニタリングは今年度にて終了する。

### ■観光繁忙期の渋滞対策効果のモニタリング

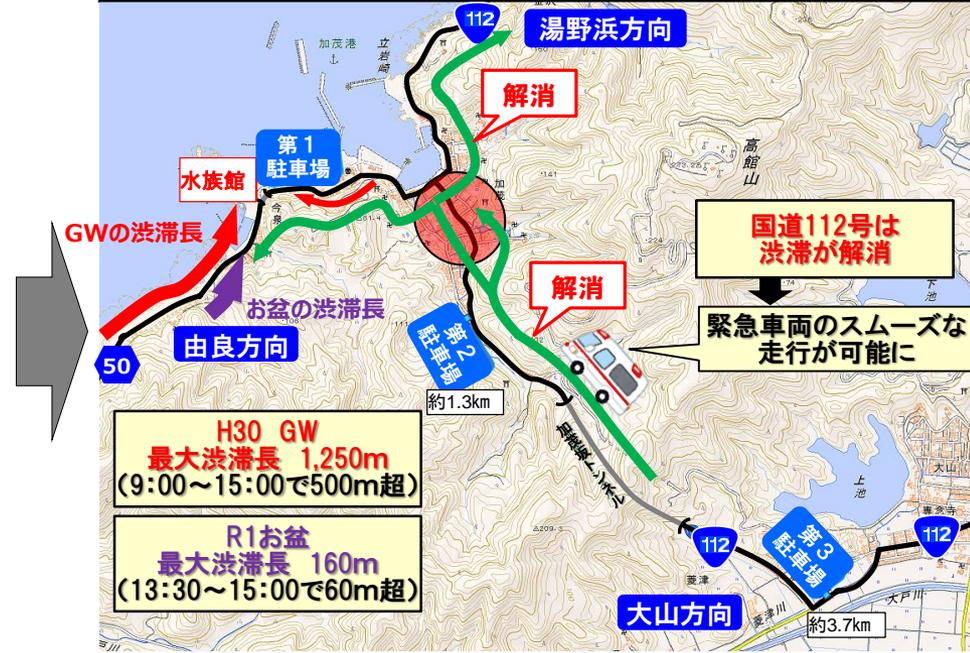
対策前（平成29年ゴールデンウィーク）



→ H29GWの渋滞長

※H29.5.9(金)実態調査結果

対策後：平成30年ゴールデンウィーク、令和元年お盆



→ H30GWの渋滞長  
→ R1お盆の渋滞長

※H30.5.4(金)実態調査結果

※R1.8.11(日)実態調査結果

# ④ 赤川花火大会時の渋滞対策の取り組み

- 鶴岡市では、毎年第3土曜日に「赤川花火大会」が開催され、多くの観客が来訪する（平成29年度33万人、令和元年度:35万人）。そのため、月山道路では交通集中による渋滞が発生
- 渋滞対策として、今年度は東北中央自動車道の延伸を踏まえ、福島方面のチラシの配布箇所を拡大。また、月山道路の道路利用者に対する広報のため看板を設置

## ■赤川花火大会の今年度の対策実施内容

### ① 広報チラシの配布箇所の拡大

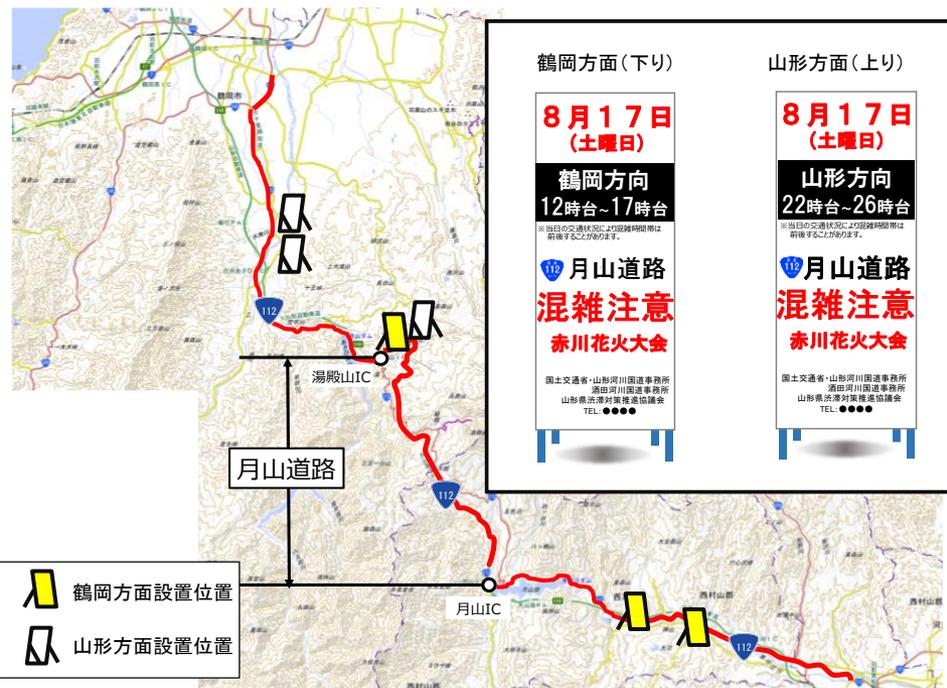
東北中央自動車道 山形上山IC～南陽高畠ICの開通により、新たなルートが形成されたため、チラシの配布先に福島県内の高速道路SA・PAと道の駅を追加。

#### 福島方面からの新たなルートが形成



### ② 広報看板の設置

赤川花火大会の道路混雑について月山道路に向かう道路周辺に混雑時間帯を案内する看板を設置。



# ④ 赤川花火大会時の渋滞対策の取り組み

- 令和元年度は、交通分散を図るための事前広報(チラシ配布、HP等)に加え、看板設置による広報を実施。渋滞緩和策を看板で認知した方も1割程度存在しており、一定の対策効果を確認。
- また、国道13号、47号経由の混雑状況のモニタリングを実施。

## 令和元年度の対策効果(交通の時間分散効果)

令和年度は、月山道路の行き交通集中が昨年度より早く緩和

▼大会当日の月山道路交通量

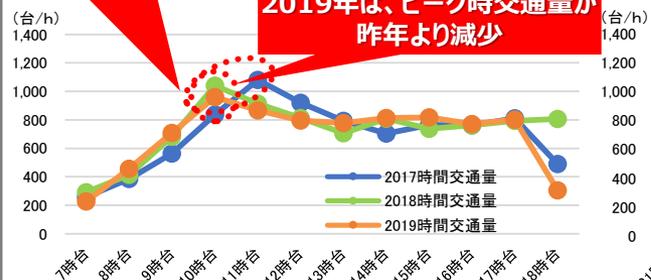
下り(山形⇒鶴岡方向)

上り(鶴岡⇒山形方向)

対策を実施した2018年以降、ピーク時間が1時間前倒し

2019年は、ピーク時交通量が昨年より減少

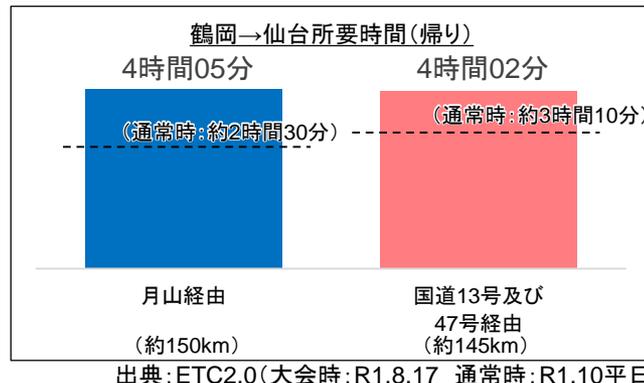
2019年はピーク時交通量が、最も減少



## 仙台市～鶴岡市までの所要時間の状況

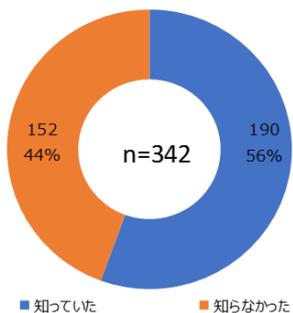
- 鶴岡→仙台間の所要時間は、月山道路経由と国道13号、47号等経由では、ほぼ同等である。
- 月山道路経由では通常時より約1時間半、国道13号、47号等経由では、約50分時間を要している。

▼仙台市⇄鶴岡市の所要時間の比較

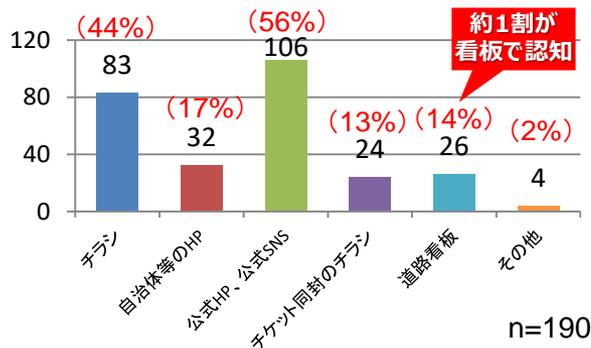


渋滞緩和策(広報チラシ)は約半数が認知。看板についても一定の効果を確認

▼渋滞緩和策の認知度



▼対策を知った媒体(※複数回答可)



約1割が看板で認知

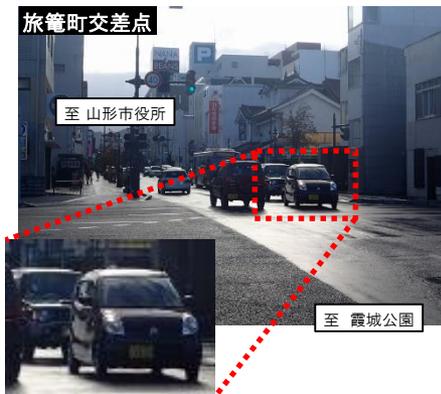
# ⑤ 国道112号 旅籠町交差点(H30年度対策実施)

○対策日 : 2019年1月16日(水)

○交差点東側流入路(国道112号)に右折ポケット(約15m)整備

右折ポケット整備(約15m)

《位置図》



《説明図》

対策前



《広域図》



対策後

至 山形市役所



バスがスムーズに左折



# ⑤ 国道112号 旅籠町交差点(H30年度対策実施)

○右折ポケットの整備により、**流入部平均速度の上昇及び交差点通過時間の改善、渋滞長短縮を確認。**

①: 流入部(山形市役所→霞城公園方向)における平均速度  
**【整備前】16km/h⇒【整備後】18km/h**      **効果:2km/h上昇**

②: 最大交差点通過時間  
**【整備前】270秒 ⇒【整備後】240秒**      **効果:30秒短縮**

③: 最大渋滞長  
**【整備前】80m ⇒【整備後】50m**      **効果:30m減少**

⇒**地域WGにおいて、以前より良くなったとの実感の声有。**

## ■整備による車両挙動の変化



## ■整備効果

### ①速度(ETC2.0)

**流入部(山形市役所→霞城公園方向)における平均速度が、2km/h上昇**



図-交差点下り線側流入部における平均速度(ETC2.0データ)  
※算定範囲: 流入部 200m区間

### ②交差点通過時間(実査)

**最大交差点通過時間30秒短縮**

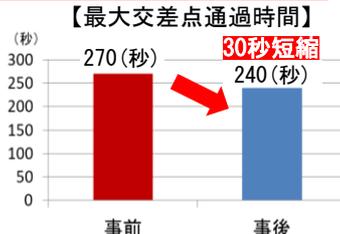


図-最大交差点通過時間の変化

### ③渋滞長(実査)

**最大渋滞長30m減少**

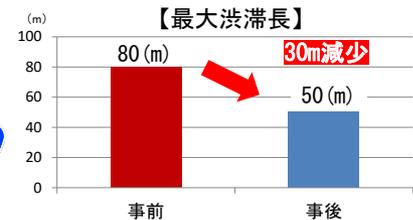
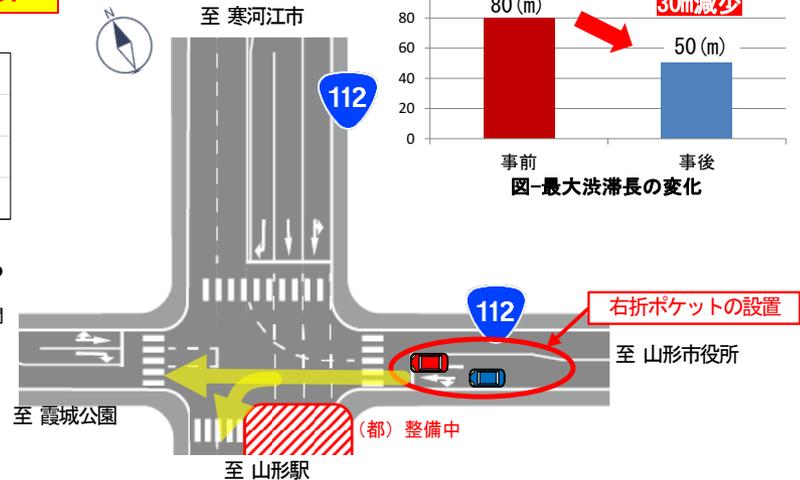


図-最大渋滞長の変化



【①の速度集計: ETC2.0プローブデータ】

○整備前: H30.6[平日] 7:00~9:00, 17:00~19:00(確定値)

○整備後: R元.6[平日] 7:00~9:00, 17:00~19:00(確定値)

【②、③の調査期間】

○整備前: H30.10/16・17: 7:00~9:00, 17:00~19:00

○整備後: R元. 6/11・12: 7:00~9:00, 17:00~19:00

## 4. 渋滞対策の検討報告

## 4. 渋滞対策の検討報告

○今年度の渋滞対策の検討内容は下表のとおり。

項目	対象
4-1. 道路利用者会議要望箇所対策検討	山形県内
4-2. 供用箇所におけるモニタリング調査等(東北中央自動車道関連)	山形県内
4-3①. 大型店舗等立地箇所における対策検討	山形県内
4-3②. 【概要】道路交通アセスメント制度の運用	山形県内

# 4-1. 道路利用者会議要望箇所の対策検討

○要望箇所140箇所のうち、要望団体数が多い箇所(2団体以上)について、現状の事業実施状況を確認。

⇒対象箇所を抽出し、ピンポイント対策を検討中。 ※140箇所中4箇所 ピンポイント対策実施済(R2.1末現在)

□ : ピンポイント対策実施済

要望団体数	箇所No.	交差点名	市町村	路線名	主要渋滞箇所	交通量(台/日)	道路管理者	要望団体				現状の事業実施状況
								バス事業者	トラック事業者	観光団体	タクシー・ハイヤー協会	
4	66	南館交差点	山形市	国道348	○	34,043	山形県	●	●	●	●	山形県で歩道橋設置を実施済(H26.8) 交差点改良事業中(H22~)
3	37	小立交差点	山形市	国道13	○	42,150	山形河国	●	●		●	現在、事業が行われていない交差点においてピンポイント対策を検討
3	63	下条五叉路交差点	山形市	国道112	○	19,260	山形河国	●	●	●	●	ピンポイント対策(右折車待機位置明示)を実施済(H30.9)
3	113	鶴岡市役所前交差点	鶴岡市	県道47	○	10,241	山形県	●	●	●	●	山形県で現道拡幅事業中(H27~)
2	35	鈴川町4丁目交差点	山形市	国道13	○	50,209	山形河国		●	●		未対策
2	88	久野本交差点	天童市	国道13	○	43,385	山形河国		●	●	●	東北中央道(東根北IC~大石田村山IC)事業中(H10~)
2	32	青田五丁目交差点	山形市	国道13	○	42,150	山形河国		●	●	●	ピンポイント対策(右折レーン延伸)を実施済(R元.11)
2	64	江俣交差点	山形市	国道112	○	40,659	山形河国	●		●		山形中山道路の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を実施中(R元~)
2	38	成沢西交差点	山形市	国道13	○	34,125	山形河国		●	●	●	未対策
2	96	蟹沢交差点	東根市	国道13	○	28,610	山形河国		●	●	●	東北中央道(東根IC~東根北IC)の開通によるモニタリング中
2	136	広野交差点	酒田市	国道7	○	22,861	酒田河国	●	●			国道7号現道拡幅事業中(H23~)
2	76	桜町交差点	山形市	県道18,市道	○	21,420	山形県、山形市	●		●		山形県で現道拡幅事業中(H29~)
2	61	城北西交差点	山形市	国道112	○	19,260	山形河国	●		●		国道112号霞城改良事業中(H17~)
2	116	大宝寺交差点	鶴岡市	国道112	○	18,415	酒田河国		●	●	●	未対策
2	41	城北交差点	山形市	国道112	○	17,492	山形河国		●	●		国道112号霞城改良事業中(H17~)
2	70	十字屋前交差点	山形市	県道16	○	12,000	山形県	●		●		未対策
2	48	旅籠町交差点	山形市	国道112	○	11,106	山形河国	●		●		ピンポイント対策(右折レーン延伸)を実施済(H31.1) 国道112号霞城改良事業中(H17~)
2	60	十日町交差点	山形市	国道112	○	11,106	山形河国	●		●		未対策
2	115	伊勢原町交差点	鶴岡市	国道112	○	11,078	酒田河国		●	●		未対策
2	4	成島交差点	米沢市	国道121	○	8,893	山形県		●		●	山形県で国道287号改築事業中(米沢北BP、H16~)
2	7	米沢市役所前交差点	米沢市	県道1	○	8,575	山形県		●	●		山形県で交差点改良を検討中
2	31	大野目交差点	山形市	国道13	○	50,209	山形河国		●	●		立体交差事業済(H26.8開通)
2	34	(仮)ホンダ前交差点	山形市	国道13	○	50,209	山形河国		●	●		未対策
2	68	(仮)ヤマザワ前交差点(山形市)	山形市	国道348	○	34,043	山形県		●	●		未対策
2	23	県道259号交差	長井市	国道287	○	19,246	山形県		●	●		未対策
2	25	(仮)長井小入口	長井市	国道287	○	19,246	山形県		●	●		未対策
2	114	羽黒交差点	鶴岡市	国道112	○	18,415	酒田河国	●		●		未対策
2	62	下条交差点	山形市	国道112	○	11,106	山形河国	●		●		山形中山道路の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を実施中(R元~)
2	85	(仮)桜町3丁目交差点	山形市	市道	○	-	山形市	●		●		未対策
2	86	(仮)至誠堂病院前交差点	山形市	市道	○	-	山形市	●		●		未対策

※ 要望団体数が2団体以上の箇所のみ掲載

※ H30第2回渋滞対策推進協議会資料P39を再掲、加筆

※ 交通量は平成27年度全国道路・街路交通情勢調査のデータを使用

# 4-2. 供用箇所におけるモニタリング調査等

○東北中央道供用に伴い、交通環境の変化が想定される箇所において、モニタリング調査を実施。

- ① : 米沢市街地(主要渋滞箇所を含む路線)
- ② : 国道13号 <sup>かにさわ</sup>蟹沢交差点(主要渋滞箇所)
- ③ : 国道13号 <sup>しもしんでん</sup>下新田交差点(主要渋滞箇所)
- ④ : 国道13号 <sup>とちうだ</sup>土生田交差点



### ③ No.42 国道13号 下新田交差点(尾花沢市)

《モニタリング理由》  
東北中央道の供用(H30.4)に伴い、並行現道の交通量が転換し現道の渋滞緩和が図られたか確認するため、速度分析を実施

### ④ 国道13号 土生田交差点(村山市)

《モニタリング理由》  
東北中央道の供用(H30.4)に伴い、アクセス路の混雑状況を確認するため、通過時間分析を実施

### ② No.98 国道13号 蟹沢交差点(東根市)

《モニタリング理由》  
東北中央道の供用(H31.3)に伴い、並行現道の交通量が転換し現道の渋滞緩和が図られたか確認するため、速度分析を実施

### ① 米沢市街地

《モニタリング理由》  
東北中央道の供用(H29.11)に伴い、周辺市街地に残存する課題を確認するため、速度分析を実施

# ①. 米沢市街地

○東北中央道の整備(H29.11)に伴う米沢市街地を東西に通過する路線の速度変化状況を把握  
 ⇒2路線ともに、通過速度が**20km/hを下回る交差点が存在し**、**東北中央道の整備後も課題が残存**。  
 ⇒今後も、モニタリングを継続実施。



【出典】 R元年度：ETC2.0プローブデータより算出 (H31.4~R元.11)  
 H30年度：ETC2.0プローブデータより算出 (H30.4~H31.3)  
 H23年度：H24年度当時算出 (H23.5~H24.4)

【主要渋滞箇所】  
 ●：主要渋滞箇所（15箇所）

# ②. 国道13号 蟹沢交差点

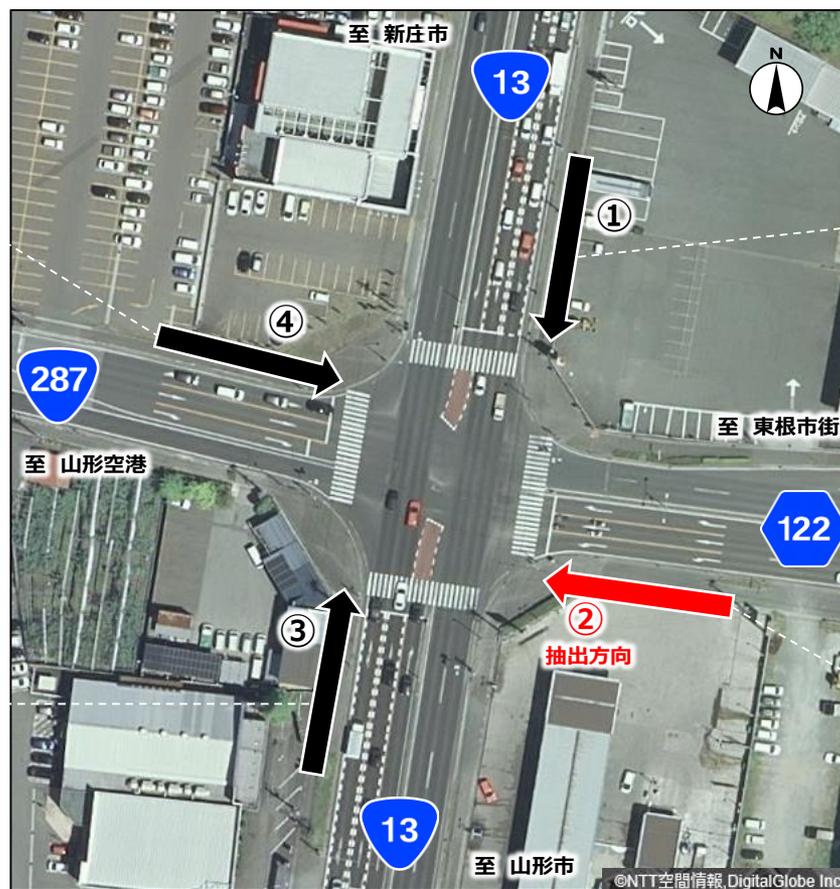
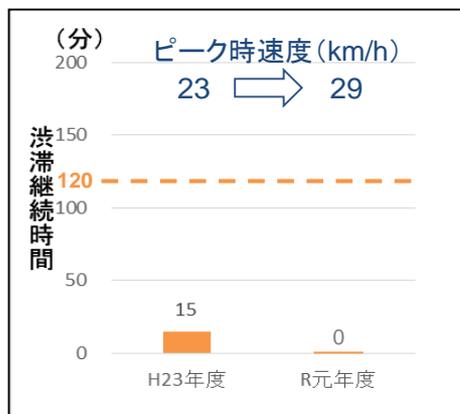
渋滞タイプ：通常期の渋滞（観点①）  
抽出方向：②方向（県道122号）

- 東北中央道の整備（H31.3）に伴い、ETC2.0データによる速度分析を実施（データ期間：R元年度4月～11月）  
⇒ **全方向ともに、解除条件を満たしている** 状況。
- ⇒ 来年度、速度分析を1年間のデータ（H31.4～R2.3）で行うとともに、現地確認を行い、解除条件を満たしているか確認予定。

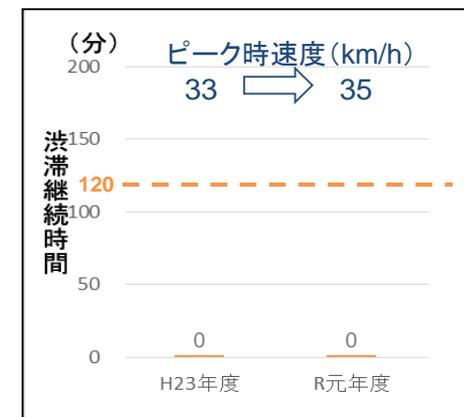
## ■各方向のピーク時速度・渋滞継続時間の変化

解除条件：対策前後において、ピーク時速度：20km/h以上 ・渋滞継続時間：120分未満

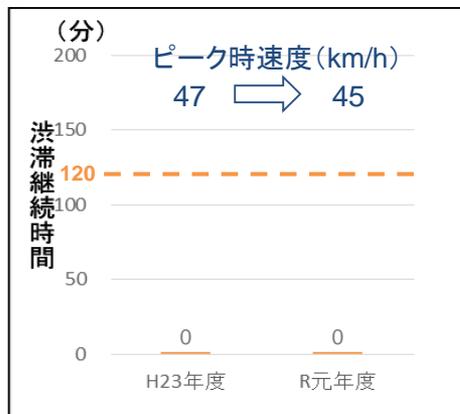
④



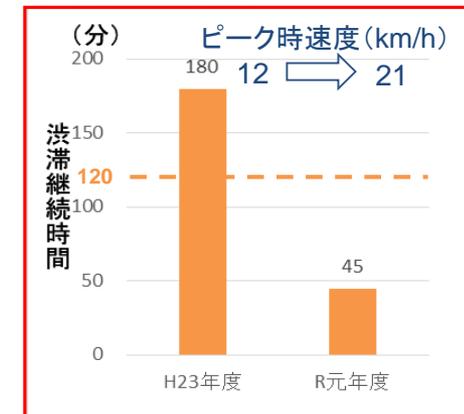
①



③



② (抽出方向)



# ③. 国道13号 下新田交差点

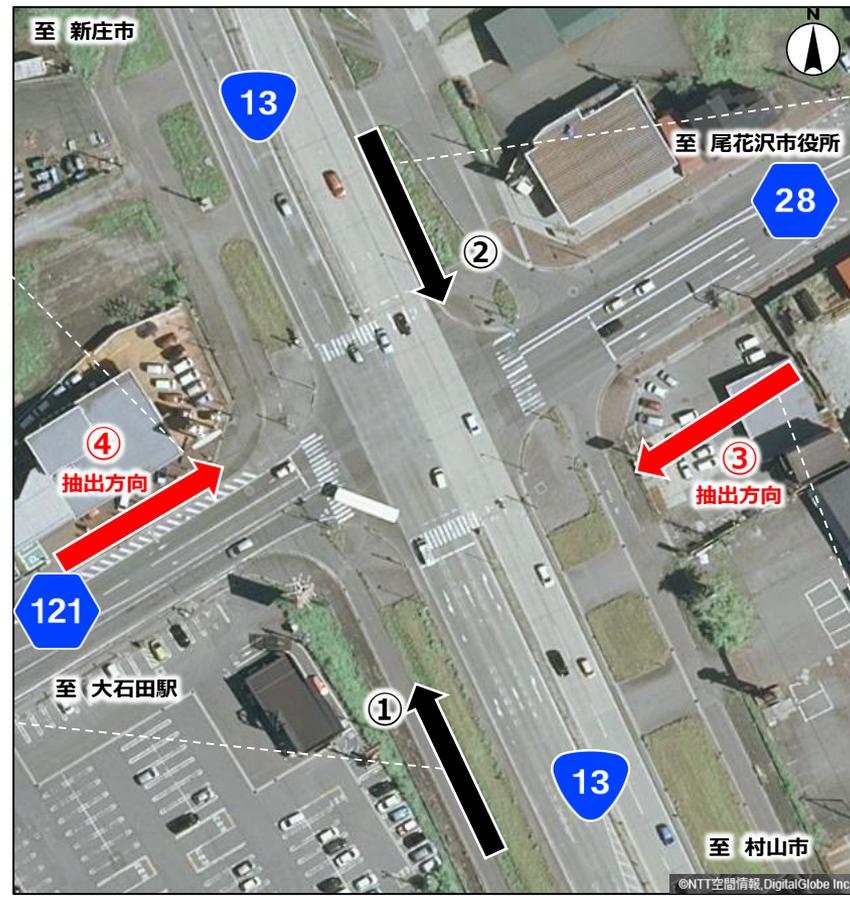
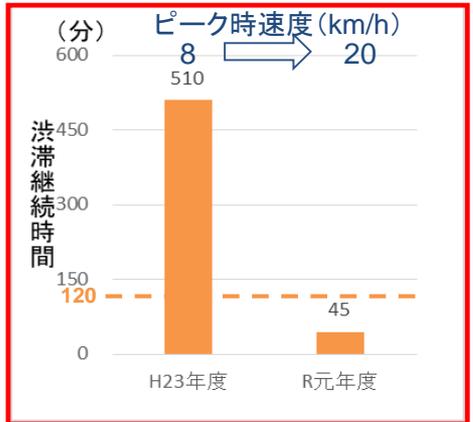
渋滞タイプ：通常期の渋滞（観点①）  
抽出方向：③、④方向  
(県道28号、県道121号)

○東北中央道の整備(H30.4)に伴い、ETC2.0データによる速度分析を実施(データ期間：R元年度4月～11月)  
⇒全方向ともに、解除条件を満たしている状況。  
⇒来年度、速度分析を1年間のデータ(H31.4～R2.3)で行うとともに、現地確認を行い、解除条件を満たしているか確認予定。

## ■各方向のピーク時速度・渋滞継続時間の変化

解除条件：対策前後において、ピーク時速度:20km/h以上・渋滞継続時間:120分未満

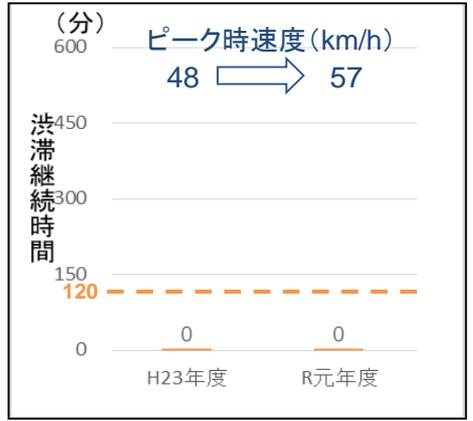
### ④ (抽出方向)



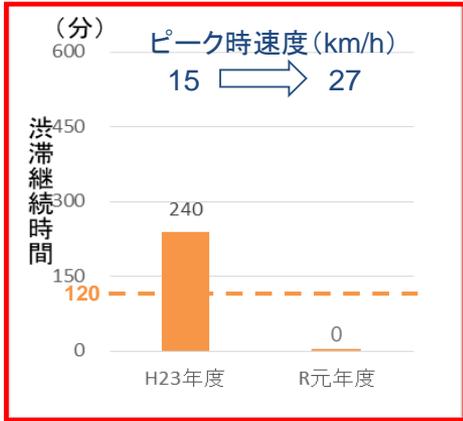
### ②



### ①



### ③ (抽出方向)



【出典】 R元年度：ETC2.0プローブデータより算出 (H31.4～R元.11)、H23年度：H24年度当時算出 (H23.5～H24.4)

# ④. 国道13号 土生田交差点

○信号現示改良により、大石田村山IC～国道13号南側隣接交差点までの**通過時間の改善を確認**。

①:「大石田村山IC⇒土生田交差点⇒国道13号南側隣接交差点」の最大通過時間

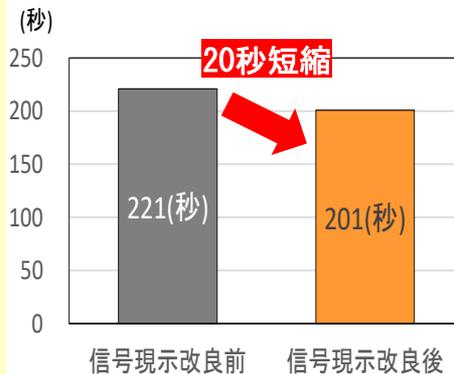
【整備前】221秒⇒【整備後】201秒 **効果:20秒短縮**

⇒東根北IC～大石田村山ICの開通見通しが令和4年内であるため、開通のタイミングでモニタリングを実施予定



## ■信号現示改良前後における最大通過時間の変化

○大石田村山ICから南側隣接交差点までの通過時間



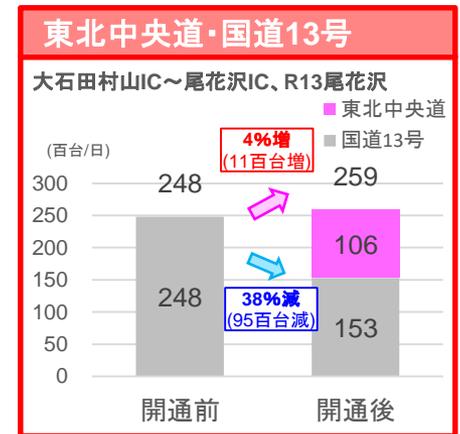
※ETC2.0プローブデータより算出

- ・信号現示改良前 : H30.10[平日]  
7:00～9:00, 17:00～19:00(確定値)
- ・信号現示改良後 : R元.10[平日]  
7:00～9:00, 17:00～19:00(確定値)

※最大通過時間は、異常値を除くために、対象車両の通過時間の95%タイル値とした。  
異常値は、交通規制等によって著しく通過時間が長い車両等。

【参考】

東北中央道・国道13号大石田村山IC～尾花沢IC交通量の変化(A-A断面)

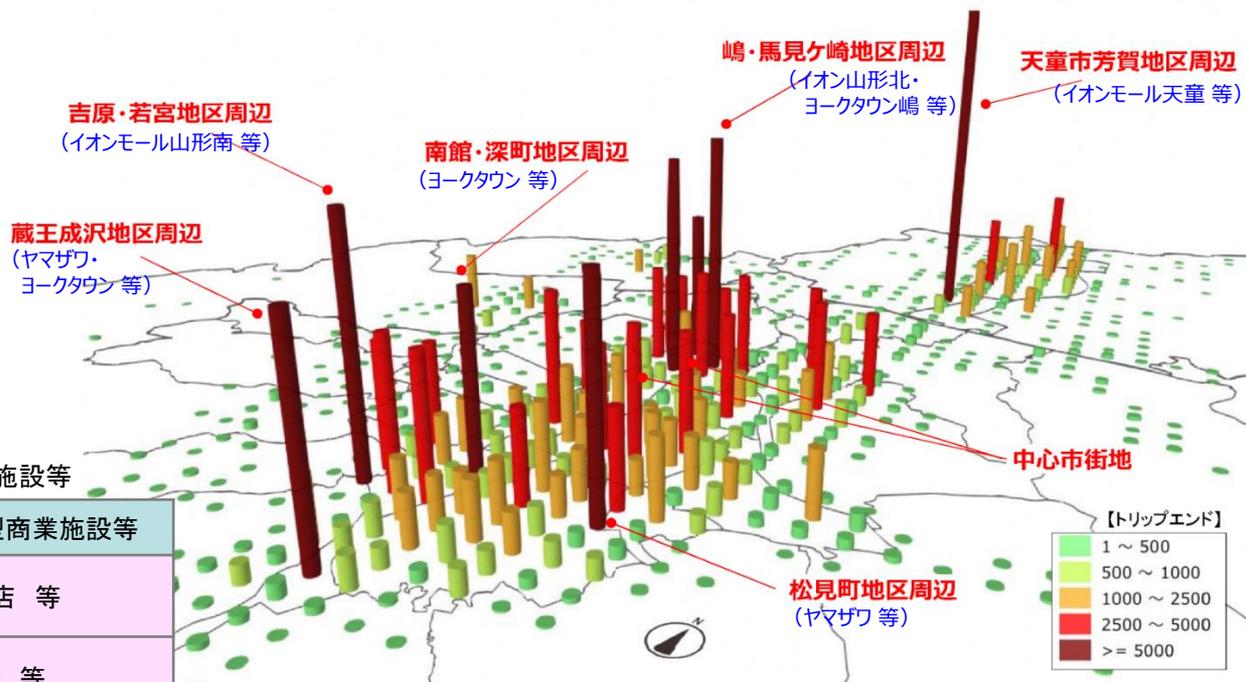


【出典】

開通前: H27道路交通センサ調査  
開通後: 国土交通省常時観測トラフィックカウンターデータ等  
H31.4.14(日)～R元.12.31(火)の日平均値

# 4-3①. 大型店舗等立地箇所における対策検討

○「観点③ 休日の渋滞」を主軸に、対策検討を行う予定。  
 ※山形広域都市圏パーソントリップ調査の結果も参考に検討



■主要渋滞箇所(渋滞タイプ: 観点③休日の渋滞)と周辺施設等

No.	交差点名	市町村	近隣の大型商業施設等
82	イオン山形北店西交差点	山形市	イオン山形北店 等
33	嶋交差点	山形市	ヨークタウン嶋 等
9	米沢総合公園南交差点	米沢市	イオン米沢店 等
104	ロックタウン酒田店前交差点	酒田市	イオンタウン酒田 等
113	伊勢原町交差点	鶴岡市	マックスバリュ 鶴岡南店 等
56	イオン三川前交差点	三川町	イオンモール三川 等

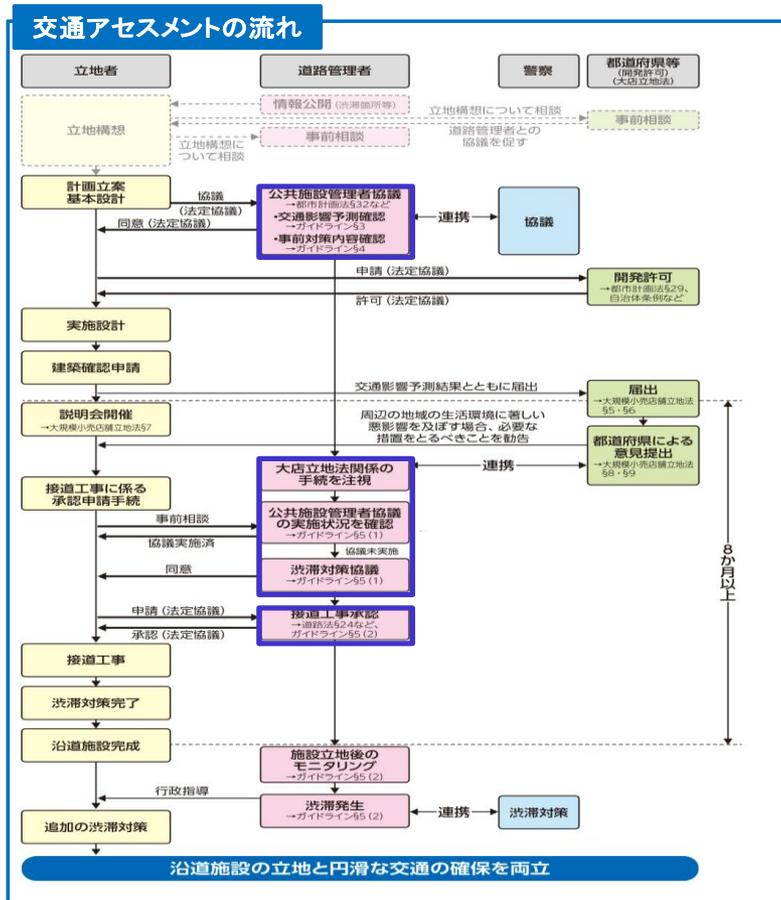
図 休日の買い物目的の着地分布 (500mメッシュ・都市圏計)

出典: H29山形広域都市圏パーソントリップ調査 調査結果 131ページ  
 ※青字は想定により加筆

※ R元第1回渋滞対策推進協議会資料P34を再掲

# 4-3②. 【概要】道路交通アセスメント制度の運用

- 商業施設等の立地による渋滞が全国の主要渋滞箇所約1割を占め、渋滞対策をより一層強化することが必要
- 重要物流道路については、より一層の円滑な交通の確保が求められることから、自治体の大規模小売店舗立地法担当部局など関係機関との連携を強化しつつ、計画立案の初期段階から立地者が道路管理者と円滑な協議・調整ができる仕組みに実効性をもたせるためのガイドライン等を策定し運用することで、道路交通アセスメントを確実に実施



### ガイドラインの概要

**【対象施設】**  
重要物流道路(直轄)の沿道に立地を予定している施設であって、次の(1)から(4)までに掲げる全ての要件を満たすもの。  
(1) 次のア又はイに掲げる条件のいずれかに該当するもの  
ア 小売業を行うための店舗(店舗面積1,000㎡を超えるもの)  
イ 当該施設の延床面積が20,000㎡以上のもの(集合住宅を除く。)  
(2) 立地に際し、都市計画法第32条、条例等に基づき、道路管理者に対する協議(法定協議)が必要とされていること  
(3) 半径2km以内の重要物流道路上に主要渋滞箇所が存在すること  
(4) 立地に際し、道路法第24条に基づく乗入れ工事の承認申請を予定しているもの

**【交通影響予測】**  
対象施設の法定協議において、施設規模を踏まえて適切な予測手法により交通影響予測を実施し、結果を提出。

**【渋滞対策】**  
交通影響予測の結果、予測範囲内の重要物流道路上の主要渋滞箇所において交通流の悪化が認められる場合や、新たな渋滞箇所の発生が認められた場合は、所要の渋滞対策を実施。

**【乗入れ工事の承認申請時】**  
対象施設に係る乗入れ工事の承認申請時には、法定協議が実施されていること(同意していること)を確認。万一、法定協議を実施していない場合には、協議を実施し、申請者と道路管理が合意したのちに承認。

**【乗入れ工事の承認時】**  
承認を行う際、対象施設の立地後に渋滞等が生じた場合には、更なる渋滞対策を講じる必要がある旨を文書で付記。

**【対象施設の立地後の対応】**  
立地後、交通状況の悪化が生じていないか確認し、悪化している場合には、協議の上、所要の渋滞対策を実施。

**【関係機関との連携】**  
計画立案の初期段階から適切に協議が行われるよう、自治体担当部局など関係機関との連携を強化。

**【渋滞箇所等の情報公開】**  
立地者が施設立地箇所の検討段階から渋滞箇所等の情報を参照できるよう情報公開に努める。

# 5. 情報提供等

## 5. 情報提供等

### 項目

①東北中央道開通による交通状況

②冬期スタックチラシの配布

③今冬のスタック状況

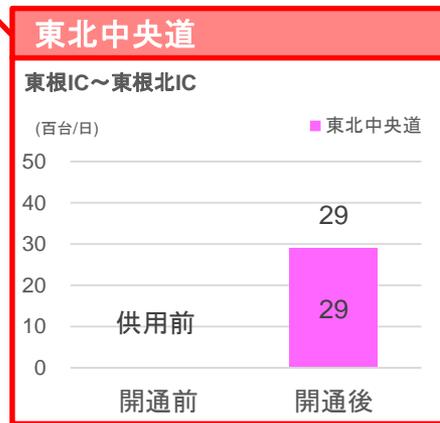
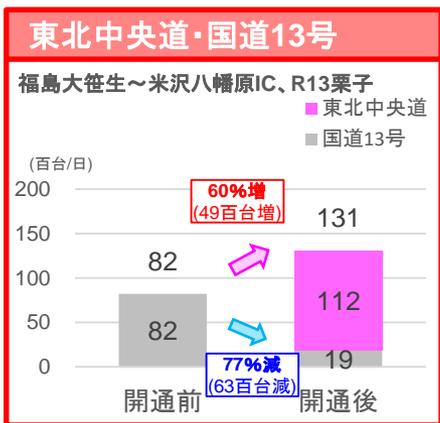
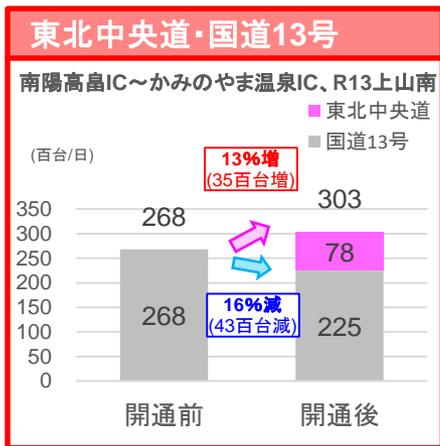
# ① 東北中央道開通による交通状況

○第1回渋滞協にて、6月末までの交通状況を提示。今回、12月末まで期間を延長し交通状況を提示。  
⇒前回提示した交通状況と同様の傾向。

⇒東北中央道全線の交通量の底上げ、また、現道においては、交通量の転換が図られている

以下、最近開通区間の主な交通量データ

(※南陽高畠IC～山形上山ICのH31.4.13開通前後での比較)



【出典】  
開通前：H27道路交通センサ調査  
開通後：NEXCO東日本提供交通量、国土交通省常時観測トラフィックカウンターデータ等 H31.4.14(日)～R元.12.31(火) の日平均値

## ② 冬期スタックチラシの配布

○冬期のスタック対策として、以下のチラシ等を例年通り配布

- ・10/18～：山形河川国道事務所・酒田河川国道事務所管内の駐車帯等にて呼びかけ配布
- ・11/4～：全国発送(配布先:トラック協会、道の駅、その他(国交省、県、NEXCO、県警 等))

**山形の凍結道路を安全に走行するために!**  
山形の雪道を視認してはいけません!冬タイヤ・チェーンは必須

**冬タイヤは全輪に装着!!**  
**チェーンを持って峠の手前で装着!!**

燃料満タン確認

10月 11月 12月 1月 2月

①シーズン初期  
空車の冬タイヤ装着

②シーズン中  
出発前に燃料満タン、チェーン装着、軽を走行する前にチェーン装着場所(峠の前後)にあるチェーン装着所を活用して下さい

罰則  
罰金：5万円以下(道交法)・山形県道交特別規則  
罰則：大型6千円、普通6千円、二輪6千円、軽5千円

冬タイヤでの高速走行は、**罰則対象になります!**

罰金：5万円以下(道交法)  
罰則：大型7千円、普通6千円、二輪6千円、軽5千円

**チェーン未装着で登坂不能、大渋滞!**  
[行ける所まで]その考えが大きな損害です!

タイヤチェーン未装着で登坂不能  
↓  
後続の車両も登坂不能  
↓  
大渋滞 **ガス欠注意!**  
↓  
除雪困難で広域迂回  
↓  
広域迂回となり目的地(温泉・観光先など)への到着が大遅れに陥ります

チェーン未装着により立ち往生、後続車両も登坂不能!

R112月山道路(山形市〜山形市)

チェーン未装着により立ち往生、後続車両も登坂不能!

R13会山町栗原山村近

スリップにより道路をふさぐ朝のラッシュ時大渋滞

目的地まで通常時より3時間以上かかります!!

実際として、12月12日、国道113号、鶴岡市、厚田町交差点付近の通行止めが発生し、3時間以上の遅延は大幅な迂回を要しました。

チェーンを装着しない立ち往生の原因に!

大型車	79.3%	乗用車	23.7%
立ち往生車両の装着タイヤは…			
冬タイヤ	83.5%	夏タイヤ	16.5%
チェーンは…			
未装着	25.9%	装着	30.7%
半装着	63.5%		

上記データから、立ち往生車両のうち79.3%が乗用車、冬タイヤを装着していても立ち往生しています。冬タイヤでもチェーンを装着しないと、立ち往生の危険があります。

道路ライブカメラ モバイルサイト  
<http://keitaik.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

あなたの運転は大丈夫?

あなたの  
**雪道**  
走行の心得

国土交通省 山形河川国道事務所  
国土交通省 酒田河川国道事務所  
山形県・山形県警本部

クルマに備えて安心!  
雪道お助けグッズ

トラブルに遭った時、道路状態が悪化するまでには対応できるだけの余裕でも対応できるようにしよう。いろいろのために、車に備えておくと便利なグッズを紹介します。

スコップ  
スノーブラシ  
チェーン  
チェーンケーブ  
チェーンケーブ  
チェーンケーブ

凍結防止剤のまめ知恵

- 既存の箇所は、凍結防止剤を撒いても、効果を期待する場合は2〜4時間程度待たせて、凍結防止剤を撒く場合は、特に注意しましょう。
- 既存は交通量の多くなる朝夕の通勤時間帯を中心に撒きつけています。
- 既存後車輪が1台あたり10cm以上凍ると効果が減りますので、降雪時には早めに停車して凍結防止剤を撒きましょう。

※凍結防止剤は主に塩化カルシウム(濃塩)を使用しています。

山形県の雪情報はここから!

道路交通情報  
国土交通省

地方整備局 道庁本部  
<http://www.thr.mlit.go.jp/mokkousu/kyuho/>

地方整備局 山形河川国道事務所  
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

地方整備局 酒田河川国道事務所  
<http://www.thr.mlit.go.jp/sakai/>

山形県雪情報システム  
<http://www.pref.yamagata.jp/snow/>

dicom 024-22466  
<http://www.pref.yamagata.govnet/>

道路情報 ●防災行政無線情報  
道路情報分室 ●9時の予定 雪

ケータイ版 | 東北のみち情報 |

<http://www.thr.mlit.go.jp/mokkousu/kyuho/>  
<http://keitaik.thr.mlit.go.jp/mokkousu/>  
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>  
<http://www.thr.mlit.go.jp/sakai/>  
<http://www.thr.mlit.go.jp/mokkousu/>

最新情報 | 気象・道路情報 | ●道の駅情報  
●雪情報 | ●降雪量・積雪量・天候・気温・降雪状況

道路に関するお問い合わせ先

道の情報室	☎ 023-688-8800
道路ダイヤル	☎ #9910
国土交通省 山形河川国道事務所	☎ 023-688-8421
国土交通省 酒田河川国道事務所	☎ 0234-27-3331
山形県 国土情報課 道路係	☎ 023-630-2904

## ② 冬期スタックチラシの配布

- 昨年度、内陸3地域WGで意見交換を行い、渋滞対策推進協議会事務局でとりまとめ
  - 令和元年度 第1回 渋滞対策推進協議会(7/30)にて、新しいチラシ案について了承
  - 山形県トラック協会発行の**茜(広報誌)2019/11月号にて、掲載(トラック協会全会員対象に配布)**
- ⇒来年度、山形県トラック協会にアンケートを行い、チラシの改善点等踏まえ、更新予定



山形県トラック協会 広報誌  
茜 2019/11月号

Yamagata Trucking Association 山ト協 茜

### 山形県では関東地方の大型車のスタックが多発!!

山形の雪道では 冬タイヤ・チェーンを装着してください。

#### 山形県外のスタック車両数

青森県	1%
岩手県	2%
北陸地方	5%
中部地方	4%
福島県	5%
宮城県	23%
秋田県	2%
その他	7%

関東地方 **50%**

関東地方の大型車、スタックが多い!!

#### 車種別スタック発生割合 (関東)

乗用車 (関東地方)	34%
大型車 (関東地方)	66%

#### 3月にもスタック発生!

山形県の初雪は**11月**

スタック発生時間 (全車両)

月	11月	12月	1月	2月	3月
発生回数	20	40	80	100	30

山形県の初雪日  
平成30年11月23日  
平成29年11月16日  
平成28年11月9日

山形県の雪道情報はここから

あなたの運転は大丈夫? 雪道走行の心得

山形県内道路情報サイト

国土交通省 山形県 山形県道事務所 調査第二課 TEL.023-688-8940

Yamagata Trucking Association 山ト協 茜

### 雪道注意 山形県のスタック注意箇所

国土交通省 山形河川国道事務所が管理する道路(国道)を掲載

チェーン着脱場、道の駅等で、冬タイヤ・チェーンを装着してください!!

山形県は豪雪地帯です。平成26~30年で282回のスタックが発生しています!

国道112号 月山道路

立地住宅が密集されるため、H30年度よりタイヤチェーン装着の義務付け区域

チェーン着脱場

路線別のスタック発生状況

路線	発生回数
国道13号	5.8
国道47号	2.8
国道48号	4.1
国道112号	12.9
国道113号	3.8

凡例

- スタック発生箇所 (発生回数以上)
- スタック発生箇所 (発生回数以上)
- チェーン着脱場 (上り)
- チェーン着脱場 (下り)

# ③ 今冬のスタック状況

○国道113号においてスタックが発生(R元.12.6)

⇒全面通行止めが約1時間(9:20~10:15)。

⇒**牽引フック箇所**の把握不足によって復旧に時間がかかったため、周知が必要。

## 国道113号におけるスタックの発生(R元.12.6)

発生日時:	R元.12.6 午前8時41分頃
発生場所:	国道113号 98.0 kp 下り線側 (西置賜郡小国町大字間瀬 地内)
気象状況、 道路状況:	雪 勾配4.0%、圧雪
概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走行中のトレーラーが登坂不能となった。 (スタッドレスタイヤ装着、タイヤ溝あり)</li> <li>・全面通行止め(96.8~98.2 kp)9:20~10:15 ⇒牽引作業に時間を要し、通行止めが長期化。</li> </ul>



出典:山形河川国道事務所

### 要因

ドライバーの牽引フック箇所の把握不足

## ■牽引フックの位置についての周知

大型トラックが故障や大雪で立ち往生した際、「フロント・けん引フック」の場所がわからないとの問い合わせが多くあります。...

### 大型トラック・バスの フロント・けん引フック

大型トラック・バスには、車両の前後に「けん引フック」\*1を備えており、「フロント・けん引フック」は、フロントバンパーの内側など、カバーで覆われ、通常の状態では見えない場合があります。\*2  
**「フロント・けん引フック」を使う時は、下図に例示するように、カバー類などを取外して使用してください。**  
 なお、「けん引フック」を使用してけん引する際には、「取扱説明書」の指示に従って行ってください。不適切な使用は、思わぬ事故を招きます。  
 「フロント・けん引フック」の使用が終わったら、必ず、再度カバーをしっかり取付けてください。

\*1:一部の車両はけん引フックが装着されていない場合があります。詳しくはお近くの販売会社にお問い合わせください。  
 \*2:大型トラック・バスの一部では、車両の空気抵抗低減による燃費向上などの観点から、カバーで覆っています。

【大型トラック】フロント・けん引フック カバーの取外し

#### いすゞ・ギガ

手掛け部を事前に引き上げて取外します。  
※カバーを外すと雪が溜まります。

#### 日野・プロフィア

横にスライドさせて取外します。  
※ピントル型フック(工具箱 #4 キーフ内 別冊)の場合はフックをむらじ穴に挿入します。

#### 三菱ふそう・スーパーグレート

下側を事前に引いて外し、両側に指を入れて取外します。

#### UD・クオン

上側を事前に引いて取外します。  
※フックが斜めに付いているタイプはプレートを外します。

※標準的の車両の例を示します。その他の車両については、車載の「取扱説明書」をご覧ください。(2014年12月現在)

#### 「けん引フック」取扱いの注意点

- ・けん引用ロープは、右図の範囲で使用します。
- ・けん引用ロープは、強度のあるものを使用し、外れないようにします。
- ・けん引用ロープやフックには、大きな力や急な力が加からないようにします。

国土交通省  
一般社団法人 日本自動車工業会  
いすゞ自動車㈱/日野自動車㈱/三菱ふそうトラック・バス㈱/UDトラック㈱